

世はアンチエイジングの時代。年齢や経験の積み重ねで磨きあげた“成熟からなる美しさ”で輝く女性たちをご紹介します。

THE BEST OF ME

～最高の今を写真で記録する～

She's Story

人生初の晴れ舞台は最高に緊張しましたが、とても良い経験になりました。



今月の「大人記念美」にご登場頂いたのは、今夏に開催されたエステWAM主催「美ボディコンテスト2016」春夏大会に宮崎店代表の1人として出場された山口 華奈さん。

元々の夢だった保育士の資格を取った後に福祉の勉強をし、介護士の資格も取られた華奈さんは、介護士として働き始めて、現在5年目になられるそう。

「ずっと夢見ていた、子供達の成長をみていく保育士とは真逆の現場なんですけど、仕事を通じて感謝される＝「ありがとう」という言葉を頂けるのがとても有難い仕事。何よりも、人の一生の最期を見守る、その瞬間に関われることはすごく稀少な経験だと思いますし、自分自身の勉強にもなります。施設には100歳を超える方もいらっしゃいますし、全ての方々に関われるわけではないのですが、様々な人生の一部の時間を一緒に過ごせるというのがこの仕事をして良かったということでもあります。ただ、亡くなる方のケアに入った時、それを見届けながらも、他の方は普通に生活をされているので、明るく接さなければならぬ。その切り替えはすごく大変です。

実は、今年の出来事なんですけど、祖父の最期のケアに携わりました。最期は自宅で迎えたいという希望から、エンゼルケアにも一緒に入ることができました。この仕事をしていなかったら、何も知らないままだったと思います。身内の介護に関わったことが、私がこの仕事をしていて良かったと一番思った時でした」

エステWAMとの出会いは、約1年前。友人に紹介されたのがきっかけ。「その時は人生MAXに肥っていた時で『こんな20代は嫌だ！』と思っていたんです。だからチャンスだと思いました」

通い始めて約半年間でみるみる10kg弱痩せられたのだそう。そんな時にコンテストの話を聞いてエントリー。痩せ始めていた体を更に絞って大会に挑まれました。「最初は痩身マッサージのみでしたが、途中からワムネスにも通い始めました。その動機は、体重が減ったこともあったんですけど、周りから痩せたね～と声を掛けられることが多くなって、だんだん実感が湧いてきたんです。休みの日には必ずワムネスに通うようになり、最終的に体重は10kg以上、体脂肪は30%台から20%台まで落ちました」

晴れて宮崎店代表の1人に選出され、その後はトレーニングに加え、ステージ用のウォーキング練習まで、スタッフの方も一丸となり一生懸命協力してくれたそう。

「それまで人前に出ることが全くと言って良いほど無かったので、コンテスト当日はすごく緊張しましたが、その分、終わった後の解放感は最高でした。20代は2人だけ、あとは皆さん、私の母親や祖母の世代の方々なんですけど、本当にお若くて、綺麗で、ただただ感動していました。私ももっと自分を磨きたいと刺激になりました。家族も、今まで痩せていたことがなかったから、すごく喜んでくれています」

最初は皆に秘密で通っていたそうですが、今は「趣味はワムネス！」と即答されるほどの華奈さん。夜勤明けにそのまま通うほど、休みの日はほとんどワムネスでジムトレーニングに没頭されているそう。トレーナーからもフォームがすごく綺麗とお褒めの言葉がありました。長身なだけに、その洗練としたスタイルは目を引きます。その変化を周りの方が放っておく筈もなく、「何かしているでしょう？ 何したの？ 全然違う」と言われるようになって、しょうがなく(笑)打ち明けると、その方たちも通い始められることに。

最後に今後の夢をお聞きすると「結婚式のドレスを綺麗に着ること。背中ラインとか、もっと絞って見せられるように、これからも頑張りたい」と、とびきりの笑顔で話してくれました。その笑顔と優しさで、これからも多くの方々に癒してくださいね。



今月のanne
anne by colette

anne(アンヌ)はcoletteのお姉さん的な存在です

山口 華奈 さん(26歳)

Haruna Yamaguchi
介護福祉士

Hair&Make担当
AgeeWAM 宮崎店